

Application Guidebook 2011

2011年度 外国人学生日本国外入学試験募集要項

0 CONTENTS

1 大学院概要

2 出願概要

3 出願手続

4 選考方法

5 入学手続

6 学費納入

【Curriculum】

■修了要件と履修について

■Facility and Equipment

個人情報の取り扱いについて

出願書類にて本学が受け付ける出願者の個人情報は、個人情報保護法に基づき厳正な管理を行い、出願者への入試に関するご案内・情報提供以外の目的には一切使用いたしません。

1 大学院概要

大学の建学の精神

知の創造と伝授こそ、人類の歴史を単なる生物の営みでなく、高度な文明と文化を持つ生物の歴史として成らしめているものと言えよう。知を表現し他者に伝えることができるという人間が持つ特徴的な能力を、さらに進歩させうる人材育成を行うことこそが、未来に渡り人類の繁栄を確かなものとするために、必要かつ欠くべからざるものであるという信念のもと、ここに大学を開学する。

大学院の使命・目的

本大学院は、教育基本法に則り、学校教育法の定める専門職大学院として、人類が産み出す無数の知から、新たな知の関係を創造・構築することにより、広く人類社会の発展に寄与する人材を養成すると共に、それに付随した高度かつ実践的な研究開発を行うこととし、これをもって文化向上と産業発展に寄与することを使命とする。

研究科の教育研究目的

デジタルコンテンツ研究科は、ビジネス、クリエイティビティ、ICT の融合こそが、これからの社会において重要かつ欠かすことのできない要素であるとの認識のもと、深く専門の学術を教授研究し、実学に根ざす卓越した応用力と実践力に富む人材を養成することを目的とする。

アドミッションポリシー

21 世紀、デジタルコミュニケーションは、一般生活者の常識を遙かに越えて発達を続けている。これを支えるコンピュータとネットワーク技術は、着実に進化し、その勢いはいまだ止まる気配をみせていない。デジタルコミュニケーションが発達した近未来社会のモデルとして世界的に認知されるようになった日本においては、生活のデジタル化は、様々な企業活動をベースに、一般社会に広がってきている。しかし、デジタルコミュニケーションの利用については、スタートラインが見えたといえる状況であり、これからが超高度情報化社会を創造する時期に入る。本格的なデジタルコミュニケーションの利用が提案され実行されることにより、21 世紀からの人類社会は、大きな変革を見せることとなる。その変革を起こす人材を育成する目的で、学校教育法の定める専門職大学院として設立されたのが「デジタルハリウッド大学院」である。

本大学院では、これからの社会のリーダーたちが持たなければならない要素は、「ビジネス」、「クリエイティブ」、「ICT」であると定義し、それぞれの分野をバランス良く身に付け融合できる人材を育成するため、既存の大学院には見られない革新的な教育課程を用意し、修了者に「デジタルコンテンツマネジメント修士」を付与している。

よって本学は、以下のような人材を募集する。

- 1、「ビジネス」「クリエイティブ」「ICT」のいずれかの分野において、実務経験を積んでいる。あるいは、基盤となる教育(四年制大学卒など)を受けている人。

2011 application guidebook

- 2、以下の3、4、5のいずれかを実現するために、本学において、主体的に学習し、積極的に活動する意志と意欲を持つ人。
- 3、クリエイティビティを核として、ビジネスにイノベーションを起こす意志と意欲を持つ人。
- 4、デジタルコミュニケーションを基盤として、新しい産業や新しい文化を創造する意志と意欲を持つ人。
- 5、これからの社会を牽引するリーダーとして、よりよい人類社会の構築に取り組む意志と意欲を持つ人。

設置主体 デジタルハリウッド株式会社

.....

学校名称 デジタルハリウッド大学大学院（専門職）

.....

教育内容 デジタル技術とコンテンツで新しい産業や新しい文化を創造する高度人材の育成

.....

課 程 専門職学位課程

※専門職学位課程は、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的とします。

.....

設置研究科 デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻

.....

学 位 デジタルコンテンツマネジメント修士（専門職）

.....

修業年限 標準年限2年

※本大学院では標準修業年限を2年としておりますが、本大学院の教育内容に関連する企業および各種団体などにおいて3年以上のマネジメント経験を有する者、もしくは同等の能力を有し、かつ優秀であると本大学院が入学試験において判断した場合は最短1年で修了し、学位の授与を受けることが可能です。1年間で修了希望される方は、必ず出願書類にてその旨を記載してください。入学試験の際に審査させていただきます。

.....

2 出願概要

デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻 専門職学位課程

2011 年度 4 月入学

(1) 外国人学生入学選考について

外国人学生の入学試験は以下 2 種類あります。

1. 外国人学生の日本国外入試（実施場所：北京・大連・済南・南京・上海）

※日本国籍以外の国籍を有する方のみの入試となります。

2. その他入学選考（実施場所：日本）

※日本国籍をもつ学生向けの入試同様です。

詳細は下記ご確認ください。

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/yokoint2011.pdf>

日本国内で行われるその他入学選考については、外国人学生に対する特別な入学試験を行わず、入学選考や選抜方法、検定料、出願方法は、すべて日本国籍をもつ学生と条件は同様です。ただし外国人学生の方は、出願資格及び提出書類が一部異なりますので「出願手続き」を確認の上、出願してください。

(2) 出願資格

- ① 日本国以外の国籍を有し、外国における学校教育 16 年以上の課程を修了した者、または 2011 年 3 月 31 日までに修了見込の者。
- ② 本学での勉学を目的とし、本学の学生として入学後は、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者。
- ③ 日本国文部科学省大臣が指定した者。
- ④ 日本語能力試験 2 級・日本留学試験（日本語）200 点以上、もしくは相当する能力のある者。
- ⑤ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で 22 歳に達した者

※ 上記⑤により出願を希望されるはご相談ください

(3) 募集人数

デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻	若干名
-----------------------------	-----

(4) 入学時期

2011 年	4 月
--------	-----

(5) 入学選考にかかわるスケジュール

1. 入学選考日程	北京現地入試 I 期:2010 年 10 月 10 日 大連現地入試 :2010 年 10 月 11 日 済南現地入試 :2010 年 10 月 12 日 南京現地入試 :2010 年 10 月 13 日 上海現地入試 I 期:2010 年 10 月 14 日 北京現地入試 II 期:2010 年 12 月 18 日 上海現地入試 II 期:2010 年 12 月 19 日
2. 出願締切日 (郵送消印有効)	北京現地入試 I 期: 2010 年 8 月 1 日～10 月 1 日 大連現地入試 : 2010 年 8 月 1 日～10 月 1 日 済南現地入試 : 2010 年 8 月 1 日～10 月 1 日 南京現地入試 : 2010 年 8 月 1 日～10 月 1 日 上海現地入試 I 期: 2010 年 8 月 1 日～10 月 1 日 北京現地入試 II 期: 2010 年 8 月 1 日～12 月 10 日 北京現地入試 II 期: 2010 年 8 月 1 日～12 月 10 日
3. 合格発表	北京現地入試 I 期:2010 年 10 月 22 日 大連現地入試 :2010 年 10 月 22 日 済南現地入試 :2010 年 10 月 22 日 南京現地入試 :2010 年 10 月 22 日 上海現地入試 I 期:2010 年 10 月 22 日 北京現地入試 II 期:2010 年 12 月 24 日 上海現地入試 II 期:2009 年 12 月 24 日

4. 入学手続締切日	合格者に対して合格発表サイトにてお知らせします
------------	-------------------------

※選考日の選考時間は個別にご案内します。

※出願書類は、EMS（国際スピード郵便）または書留扱いの航空便（Registered Post by Air Mail）で郵送してください。出願期間最終日の消印有効となります。※郵送中の事故に関しては、一切の責任は負いません。※提出した書類は必ずコピーをして手元に保管しておいてください。

出願手続き 3

- すべての提出書類において、記載が日本語、英語、中国語以外の場合は、大使館、公証所等公的機関で認証を受けた日本語、または英語の翻訳文原本を提出してください。
- 必須提出書類のなかで、やむを得ず原本が提出できない者は、Certified True Copy（原本から正しく複製されたものであることを卒業した学校又は大使館、公証所等公的機関が証明したコピー）を提出してください。
- 提出書類はすべて、黒または青インクのボールペンかペンで記載してください（鉛筆不可）。
- 代筆不可。申告ミス、記入漏れは不合格になります。

注意 一度提出されました書類は、理由の如何を問わず返却できません。

(1) 出願上の注意と提出書類について

① 願書

所定用紙のフォーマットを下記 URL よりダウンロードし、ご使用ください。

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/ganshoint2011.xls>

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/ganshomihonint2011.xls>

※出願書類は一切お返しできません。

※出願書類に虚偽の記載をした場合は受験資格を失います。

「1 大学院概要」における修業年限について、1年で修了希望される方は、願書の所定欄に必ず希望する旨を記載してください。入学試験の際に審査させていただきます。

注意 出願後に住所を変更した場合は、直ちに大学院入試事務局にご連絡ください

② 詳細書類（履歴書、職務経歴書(活動経歴書)、書類審査用小論文)

所定用紙のフォーマットを下記 URL よりダウンロードし、ご使用ください。

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/syosaisyoruui2011.xls>

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/syosaisyoruiumihon2011.xls>

※写真（4cm×3cm）は上半身脱帽、正面からの身分証明用写真で、3ヶ月以内に撮影のものを3枚用意し、すべての写真の裏に氏名と生年月日を記載してください。

そのうち1枚は写真票の所定の位置に糊付けしてください。他2枚は在留資格申請書類に使用します。

(作品を提出される場合)

- ・出願締切日に書類とあわせて、送付してください。
- ・作品は、有する方のみ提出になります。
- ・作品は、DVD・ビデオ等でも構いません。また、データ等の場合は、CD-ROMを用い送付してください。尚、各作品には、氏名・住所を必ずご明記ください。

③ 卒業証書

- ・出身高等学校、および大学等の卒業または卒業見込み証明書。

※証明書の氏名等がパスポートの記載と異なる場合は、大使館等公的機関で同一人であることの証明を受けてください。

④ 成績に関する証明書

- ・出身高等学校、および大学等の在学全期間中の成績が記載されたもの。
- ・卒業見込みの者は、在籍する学年のものを提出。

⑤ 経費支弁書など

下記 URL よりダウンロードし、ご使用ください。

支弁者本人が、必ず自筆で本学の規定用紙に記入してください。

<http://gs.dhw.ac.jp/files/docs/keihisibensyo2011.pdf>

※3ヶ月以内に作成された下記の資料を提出して下さい。

※日本語で記載すること。中国語のみは不可です。

・経費支弁書

本学所定の経費支弁書を使用してください。

日本滞在中に必要な学費などの経費（初年度の場合、日本円で約200万円相当）を保証する書類です。

支弁者本人が、必ず自筆で本学指定の用紙に記入してください（代筆不可）。

・金融機関が発行する預金残高証明書

支弁者名義のもので、日本円で約200万円相当の預金残高証明書。

※3ヶ月以内に取得したものを提出してください。

・支弁者と申請人の関係を立証する資料

親族関係公証書など支弁者と申請人の関係を証明できる公的書類。

・支弁者の収入証明書および在職証明書

過去3年間分の収入を証明する資料。職業を証明する資料。

※3ヶ月以内に取得したものを提出してください。
※個人経営者の場合、営業許可証、納税証明書を提出してください。

・入学検定料振込控えの写し
振込用紙の控えの写しを送付してください。

⑥パスポートのコピー（所持者のみ提出）

※パスポートの氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限のページのコピー
※証明書の氏名等がパスポートの記載と異なる場合は、区役所、大使館等公的機関で同一人であることの証明を受けて下さい。

⑦返信用封筒

卒業証明書などの原本の返却を希望する者は、返信用封筒を用意し、それに郵便書留分の切手を貼って必要書類と一緒に同封すること。
※郵便書留用の切手代金は自己負担になりますので、事前に郵便局で切手代金を確認して、返信用封筒に切手を貼ってください。

⑧任意に提出する書類

※出身高等学校、および大学在学期間の成績証明書以外に、自らの成績・学力・言語能力を評価・証明する以下のような書類など（原本）を所持している者は、提出すること。

- ・日本語能力試験成績通知書
- ・日本留学試験成績通知書
- ・日本語学校卒業（修了）証明書および成績証明書

※出願書類は、下記までEMS（国際スピード郵便）または書留扱いの航空便（Registered Post by Air Mail）で郵送してください。出願期間最終日の消印有効となります。

※郵送中の事故に関しては、一切の責任は負いません。
※提出した書類は必ずコピーをして手元に保管しておいてください。

【送り先】

〒101-0021

東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル7階

デジタルハリウッド大学大学院 入学事務局 宛

4 選考方法

(1) 選考種類

①書類審査、②面接の2種類の審査を行います。

①書類審査

(1)ご提出頂いた詳細書類から、過去の研究実績、活動実績、志望動機等を総合的に審査します。

(2)「組織と私(学ぶ技術)」というテーマの小論文にて審査します。 ※文字数:400字以上 1200字未満

②面接

キャリア、将来の抱負、志望動機、研究テーマ等について、様々な視点から審査します。

③選考場所

出願書類受理後、面接場所、時間等をメールまたは郵便にて本人宛に通知します。

(2) 検定料及び納入方法

■入学検定料

- ① 10,000円 ※別途海外送金手数料(送金手数料、支払手数料)が掛かります。
(出願書類提出の際に納入のこと。出願締切日までに振込み手続きを完了してください。)

【入学検定料のお振込先】

銀行名：りそな銀行
支店名：渋谷支店
銀行住所：東京都渋谷区渋谷2-20-11
口座番号：普通預金 1276909
名義人：デジタルハリウッド大学大学院
フリガナ：デジタルハリウッドダイガクダイガクイン
受取人住所：東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001B1dg3F
※受験者本人様のご氏名で、必ずお手続きください。

BANK NAME : RESONA BANK, LTD., TOKYO
BANK BRANCH : SHIBUYA
SWIFT CODE : DIWAJPJT473
ACCOUNT NAME : DIGITAL HOLLYWOOD GRADUATE SCHOOL
ACCOUNT NO. : 1276909

②必ず日本円の現金で振込みをしてください。小切手などの有価証券は受け付けません。

③振込用紙の控えの写しを願書と一緒に送付してください。

④日本国内から親戚知人等を通じて入学検定料を振込む場合、送金人は「振込控えのコピー」を入試事務局まで送付してください。また振込む際に、「備考」欄に志願者本人の氏名を入力してください(ATMによる振込み不可)。

※一旦納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

5 入学手続き

(1) 入学手続書類の交付

合格者には、合格発表サイトにて「入学手続書類」のデータダウンロード方法を通知します。

(2) 学費の納入

1年分の学費 **1,185,500 円** を、各入学試験に設定されている学費および入学諸費用の納入締切日までに、最寄りの銀行から振込処理（手数料本人負担）してください。

※振込時にお手元に残る明細書を持って領収書とさせていただきますので、大切に保管ください。

注意 一度納められた入学金につきましては、いかなる理由があっても返金しません。

(3) 入学手続に必要な書類等

入学手続きは、学費の納入及び入学手続書類の提出をもって完了いたします。いずれも、締切日を設けていますので、手続きには十分注意してください。

	入学手続書類	備考	所定用紙
①	入学手続用紙	Webよりフォームをダウンロードし、必要事項をご記入上、 <u>メールにてお送りください。</u>	所定用紙あり
②	誓約書	Webよりフォームをダウンロードし、 <u>直筆にて署名の上、ご郵送ください。</u>	所定用紙あり
③	在留資格認定証明書交付申請書	WEBよりフォームをダウンロードし <u>直筆にて署名の上、ご郵送ください。</u>	—

(4) 在留資格交付手続について

本学は合格者に代わって、東京入国管理局に『在留資格認定証明書』の交付申請を行います。合格通知と同時に送付される入学手続書類に従って学費の納入、必要書類等の提出をし、手続を完了してください。なお、指定する期間内に手続きをしない場合は棄権したものとみなします。

手続き書類受理後、本学にて『在留資格認定証明書』を取得した後に、EMS（国際スピード郵便）または書留扱いの航空便（Registered Post by Air Mail）で合格者に送付いたします。本国の日本大使館また領事館にて『留学』ビザ発給の申請を行ってください。

※本学が代行する申請を含め、ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。

ご不明な点、ご質問は、exam@dhw.ac.jp までお問合せ下さい。

6 学費納入について

(1) 学費（私費外国人留学生学費減免制度…授業料の30%を減免）

	1年次			2年次			標準修業年限 2年間合計
	前期	後期	合計	前期	後期	合計	
入学金	250,000	—	250,000	—	—	—	250,000
演習費	49,000	49,000	98,000	49,000	49,000	98,000	196,000
設備費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
授業料	358,750	358,750	717,500	358,750	358,750	717,500	1,435,000
合計	717,750	467,750	1,185,500	467,750	467,750	935,500	2,121,000

※学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険が別途必要です(昨年度例 1,290 円/年)

※修了要件単位数は34単位となります。

※1年間で履修できる上限単位数は25単位です。標準修業年限である2年間で50単位を履修するまでは追加の授業料は発生いたしません(学位を取得後でも、50単位までであれば授業料の追加がなく履修できます)。

※50単位以上の履修を希望される場合は、1単位41,000円にてご案内させていただきます。

※標準修業年限を越えて履修される場合は、年毎に演習費・設備費をお支払いいただきます(分納可)。

※入学手続きとして「演習費」「設備費」「授業料」を納入後、何らかの事情により本大学院への入学を辞退される場合、入学辞退の意思表示を2011年3月31日(期間内必着)までに行うことにより、「演習費」「設備費」「授業料」については、ご返金いたします。ただし、その場合も入学金については返金いたしませんのでご了承ください。

【参考】学費(一般)

	1年次			2年次			標準修業年限 2年間合計
	前期	後期	合計	前期	後期	合計	
入学金	250,000	—	250,000	—	—	—	250,000
演習費	49,000	49,000	98,000	49,000	49,000	98,000	196,000
設備費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
授業料	512,500	512,500	1,025,000	512,500	512,500	1,025,000	2,050,000
合計	871,500	621,500	1,493,000	621,500	621,500	1,243,000	2,736,000

(2) 各制度の学費

	1年次学費	2年次学費	合計
1年制制度	1,668,000 円	—	1,668,000 円

※ 成績不振や出席不足、その他学則に反する行為があった場合、資格を喪失する場合があります。

その時は、通常の学費等を請求させていただきますので、予めご了承ください。

(3) その他の学費および経費

項目	金額
その他履修に係わる実費	(※1)
各科目の指定教科書代実費	入学後ご案内いたします
学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険	1,290 円(年度によって変更)

(※1)科目によっては履修に関わる経費が発生する場合がございます。(合宿費、交通費など)

※保険に関しては学費および入学諸費用の納入日にお支払いください。

(4) 奨学金・奨励金について

①独立行政法人日本学生支援機構

(<http://www.jasso.go.jp>) に応募することができます。

資格や審査により受給の内容が異なりますので、事前にご確認いただきますようお願いいたします。

②特別奨学生制度

本大学院の教育内容に関連する企業および各種団体などにおいて特筆する経験を有する者、もしくは同等の能力を有し、かつ優秀であると本大学院が入学試験において判断した者を対象に授業料を減免する制度を設けております。

【Curriculum】

修了要件と履修について

(1) 修了要件単位数

34単位

※本大学院では修業年限を2年としておりますが、本大学院の教育内容に関連する企業および各種団体などにおいて3年以上のマネジメント経験を有する者、もしくは同等の能力を有し、かつ優秀であると入学試験において本大学院が判断した場合は1年間で修了し、学位の授与を受けることが可能です。

※留学生については年間17単位以上の履修が望ましい。

(2) 学位の授与について

修業年限を在学したと認め、各学期末の試験、修了課題に合格して、なおかつ修了要件を満たす単位数(34単位)を修得した場合に教授会の議を経て、学位授与者が決定されます。

①修業年限とは

専門職学位課程の標準修業年限は2年、ただし最大で5年間在籍する事が可能です(休学期間を含まず)。

②授与の時期について

各学期末の年2回、学位の授与を行います。

(3) 科目区分①

①「基盤科目」

デジタルコミュニケーション時代をリードする人材にとって基盤となる知識、感性、能力等を広い視野から俯瞰しつつ体得することを目的とする科目。

②「専門科目」

ビジネス、クリエイティブ、ICTの各分野、及び複数分野の融合領域における専門知識や実践的手法を修得することを目的とする科目。

③「研修実践科目」

リアルなアウトプットを創造する過程を通じて、DCM(デジタルコンテンツマネジメント)修士に必要な、実行力、融合力、人間力を会得することを目的とする科目。

【修了課題制作】

本大学院での学習、研究等の成果を、デジタルコンテンツを活用したビジネスやサービスの新規プラン、もしくは修士論文形式にて提出のこと

- A. 製品化を目指すレベルのオリジナルコンテンツ、もしくは新規ビジネスとして実用化を目指すレベルのサービスであること
- B. 以後の実務にて活用できるように、その制作過程において培われた、制作およびプロジェクト進行の手法を体系化すること
- C. 新規性、先見性の認められる仮説を立て、それを検証するといった試みがなされていること

(4) 科目区分②

①必修科目

本研究科を修了するためには必ず単位修得しなければならない科目

②選択必修科目

指定されている科目の中から、入学時の知識、経験、スキルに応じて所定の単位数を修得しなければならない科目

③選択科目

履修上限単位数の範囲内で自由に履修できる科目。選択必修科目に属する科目の中で、選択必修科目として履修しなかった科目もこの選択必修科目として履修することが出来る

(5) 上限単位数

1年間で履修できる上限単位数は25単位です。

※1年で修了することを本大学院が認めた場合に限り(1年制制度)、1年間の履修できる上限単位数を36単位とします。

(6) 開講期間について

本大学院は前期(4月～9月)・後期(10月～3月)の2学期制を導入しております。各学期の授業開講期間は下記の通りです。

(2011年度予定)

前期	4月～8月
後期	10月～2月

※各学期の間は基本的に授業を行いません。

(7) 時間割について

本大学院の授業の時間割は、平日夜間、土・日昼間にて構成しております。

秋葉原メインキャンパス/大阪サテライトキャンパス

曜日	1限(時間)	2限(時間)	3限(時間)	4限(時間)
平日 (月～金)	19時00分～20時30分	20時45分～22時15分	—	—
土曜日 日曜日	10時30分～12時00分	13時00分～14時30分	14時45分～16時15分	16時30分～18時00分

※ 科目によっては上記時間割設定と異なる場合があります。

Facility and Equipment

(1) 教室

①主となる教室の所在(東京)

■秋葉原メインキャンパス 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 7F

上記の教室以外に、下記の所在地において授業を行う場合があります。

- ・セカンドキャンパス(図書館) 東京都千代田区外神田 3-1-16 ダイドーリミテッド 6F・7F
- ・サードキャンパス 東京都千代田区神田練場町 3 番地 富士ソフト秋葉原ビル 11F
- ・八王子サテライトキャンパス 東京都八王子市松が谷 1 番地

②主となる教室の所在(大阪)

■大阪サテライトキャンパス 大阪府大阪市北区西天満 6-5-17 デジタルエイトビル

※収容人数の変更により、教室の移転や所在地が変更する場合があります。

※一部の教室においては、予約制により、院生のミーティングスペースとして開放する場合があります。

(2) 研究室

大学院専用のスペースとして、Web サイト、ビデオ、DVDなどのメディア閲覧、また、作品制作やミーティングなどの用途にもご利用いただけます。(一部予約制)

【設備概要】

①主な制作用機材/アプリケーション

PC	Macintosh PC
	Windows PC
application	Adobe Photoshop
	Adobe Illustrater
	Adobe Premiere
	Adobe After Effects
	Adobe Dreamweaver
	Adobe Fireworks
	Adobe Flash
	Microsoft office(Excel/Word/PowerPoint)
	Final Cut
	DVD Studio
	Shake
	Maya
	3DSmax

②その他機材 (予約制)

撮影機材	DV・HDVカメラ
	撮影用照明
	音声用マイク
	音声用ミキサー
	モニター
	ビデオプレイヤー (常設用)
	DVDプレイヤー (常設用)
	テレビ (常設用)
	ブルーバック

※設備においてはキャンパスによって異なりますので、事前にご確認ください。

※PC 機種、アプリケーションの種類、その他機材の種類については、変更する場合がございます。

※各 PC によって使用できるアプリケーションの内容を変更する場合がございます。